

だから…夢をかたちにしたい。 好き！

小さな力をあつめて

市では市民が安全、快適に生活できるまちづくりを進めようと、環境、健康、防災などへの関心を促したり、地域の交流を深めるイベントや子育てをサポートするしくみなど、さまざまな取り組みを行っています。もちろん、このような取り組みは行政だけの力によるものではなく、趣旨を理解していただいたボランティアやNPO団体のみさんの協力が不可欠です。愛する那覇のために「市民の力」が集まり、行政との二足三脚で暮らしやすいまちづくりの力を注いでいます。今回は市民参加の輪をさらに広げるきっかけとなればと考え、市の各部署と関わりをもつ14団体の活動内容を紹介します。



識名園遊会

理事長 久場里重
事務局 ☎855-5936

当初は那覇市教育委員会の識名園主・案内係ボランティア間の情報交換の会でしたが、識名園が大好きな市民も加入し、現在の名称へ、毎日3人のボランティアが来園者を案内します。また、会員間の交流もかねて、民具・玩具、ぶくぶく茶、写真、大輪餅、三味線など10サークルで伝統文化などを体験、研修会、学習会も開催し、昨年は那覇市生涯学習フェスティバルにも参加しました。



国場川に清流を取り戻す会

会長 玉城幸治
事務局 ☎853-8049

はじめは公民館・図書館をへる会を起しましたが、地域にシンボルはないかと考え、国場川にフォーカスする現在の会を設立。国場川をアールする「アール」が何をかを考えた。川の活動は多様です。川だけでなく地域の生活環境をよくしていくという考えが活動の基本。国場川に手回りのこいのぼりを泳がせること、地域住民のアイデンティティの確立、住民交流、子どもへの健全育成を図るなど、国場川こいのぼりまつりを開催しています。



地域活性化協力隊

代表 佐々倉玲於
事務局 ☎861-1469(馬場町)

「何かやりたい」という想いを抱いた若者が、祭り(もれもれ)やチャップル祭(ま)をきっかけに県内の大学生が主体となって活動を開始しました。「人とつながること、人と人とつながるきっかけをつくること」を活動のコンセプトとして、地域の魅力を生かし、次世代へ伝えていく活動を進めています。現在では、フリーマーケット(まちぐる市)や久茂地地域、地域活性化ワークショップなど、地域のみならず一緒に、地域の活性化を図るお手伝いをしています。私たちと一緒に、自分が活躍の場を見つけませんか！



保育すけっと5ナハ

代表 糸数末希
事務局 ☎070-58104810

育児の支援をしたい方(提供会員)と援助を受けたい方(利用会員)が、会員となるお互いに援助活動を行う、有償ボランティアネットワークです。現在は、4月から那覇市ファミリーサポートセンターの連携のもと、集団保育や子育て中の家族の支援など、児童の健全育成に関わる活動を行っています。提供会員は、「保育すけっと講習会」の修了者を中心に、約30名のメンバーで楽しく活動しています。「手をつなごう、子育ての輪」がモットーです。みなさんの力で育てましょう。



なほネットワーク

会長 安仁屋俊信
事務局 ☎051-3231(環境政策課)

市民・事業者、行政とNPO団体等が協働し、那覇市環境基本計画、那覇市環境保全行動計画の推進、その他の環境問題の解決に貢献するために設立された団体です。これまで那覇市環境基本条例策定への参画や、メニューそれぞれの観点から環境問題へのアプローチを展開し、ワークショップの開催、県主催環境フェアへの出席、ホームページ作成、会報発行、市内外の川めぐり、新都心地区の自然観察会などを実施しました。今後は、天久公園地区の整備に関連し、よりよい環境づくりの提案やその他の環境保全活動を予定しています。



那覇市立壺屋焼物博物館ボランティアの会

会長 具志恒輝
事務局 ☎862-3761(壺屋焼物博物館)

市民ボランティア団体として博物館に協力し、必ず文化の保護と普及に務めています。また、学びの場として博物館を活用することで、会員がお互いに研究を深める努力と交流を深めています。これまで、博物館が主催する事業に協力し、今年度からは、館内のガイドを実施する予定です。



那覇市食生活改善推進協議会

会長 宮城末子
連絡先 ☎862-9016(健康推進課)

正しい知識と技術を持った、食生活改善推進員が、地域のみならず、正しい食生活の普及と健康増進を推進する目的で、市内全域を対象に活動しています。自分自身の健康を守るだけでなく、家族(近所、地域、まち全体の健康づくり)へ広がっていくことを目標としています。公民館や保健センター、小学校など、料理講習会や親子料理教室のほか、障害者の家族や介護者との料理教室や、また、食生活ハル展の開催など、一人でも多くの方に「食」についての正しい知識を伝えていきます。



那覇市健康づくり推進員協議会

会長 有銘初恵
事務局 ☎858-1456(市保健センター)

市民一人ひとりが、生涯にわたって心身ともに活き活きとした生活が過ごせるよう、地域ぐるみの健康づくりを行政や関係機関と一体となって推進しています。健康に関する勉強会や、地域の健康ニーズを行政に伝えるパイプ役としての活動のお手伝いをします。現在、ウォーキングサークル(重里・小椋地区)や、飯野防犯体操サークル(市内5か所)を作り、地域の健康づくりに取り組んでいます。地域で健康に関する学習会等のご要望がありましたら、お気軽に連絡ください。



地域ふれあいプロジェクト

代表 大城泰輔
事務局 ☎090-7388009(入会)

地域のふれあい交流をお互いに気軽にあいさつを交わせる地域コミュニティを若者の力で創造。同時に会員(若者)の自己啓発にもつながっています。識名小学校区の子どもから高齢者までの幅広い年齢層の交流プロジェクトの実施や土曜日の子どもたちの居場所づくりについてのプロジェクトを企画運営しています。毎月第1、第3土曜日に学習サポートやスポーツレクリエーション、高齢者1人1人講習会、正月には親子もちつき大会を実施するなど、学校行事のサポートを行っており、国際ロータリークラブから活動表彰されました。



中央公園愛護会

代表 吳屋百合子
連絡先 ☎803-5209

地域住民がいつも楽しく安全に中央公園を利用できるように活動している会です。公共施設を愛護する心をもち、緑をこよなく愛するメンバーが集まって設立されました。活動内容としては毎朝午前5時から6時まで、公園内で掃き掃除を行うたり、景観を損なわないようみんなで草刈りなどを行っています。また、心無い人による公園施設の破壊や落書きなどを見つけた場合は市の担当課へ情報を提供しています。毎年「ラッパース・クリンアップ」の日には自治会や地域の公園や周辺の清掃にあたっています。



郵政クラブ

代表 金城英吉
連絡先 ☎861-9221

市民が楽しく安全に都心銘功公園を利用できるように公園を里子に見立て、お世話しています。台風や雨天以外、毎朝午前6時から8時、夕方は午後4時から6時(冬季は午後4時から5時)まで公園を清掃し、空き缶やごみの収集や除草、草花や樹木の水掛けをおこなっています。また、公園施設の破壊等に関する情報も提供しています。



那覇市母子保健推進協議会

会長 野原朝枝
事務局 ☎862-9016(健康推進課)

母子保健は、生涯を通じた健康の出発点であり、次世代を健康に育てるための基盤となるものです。母子の心身の健康を保持、増進を図るために、母子保健推進員が、地域の母子保健活動を推進しています。妊産婦や乳幼児のいる家庭への声かけや訪問、子育てに関するイベントを通して、子育て情報の提供や手作り教材(妊娠シミュレーター、胎児人形、紙芝居、子育てマップなど)作成や、子育てサークルの支援を行っています。



脳文庫

代表 喜久里美也子
連絡先 ☎855-3305(喜久里)

会員の体験から脳障害に関する情報が整理されていないのを痛感し、脳に関する障害を持つ子どもを育てる親のために必要な情報を共有できる場所をという思いから平成10年に「脳文庫」を設立しました。脳障害児・者に関する情報を必要とする方々との情報の共有を図るべく、活動しています。平成14年には、多くのサポーターの方々とともに県内の市町村などで行っている障害福祉に関する情報を掘り起こし、情報ガイドブックを作成しました。現在、その第2弾を準備しているところです。



那覇市女性防火クラブ

会長 栗園泰子
連絡先 ☎867-0212(消防本部予防課)

火災を起さなかったために、防火のためのルールを守ることはもちろん、個人の防火意識と全体の協力が不可欠です。家庭から発生する火災を予防するために、正しい知識を習得し、地域住民の連帯意識を高め、火災のない安全なまちをつくるための活動を行っています。火災の多い時期には、広報活動を行ない、地域のみならず、随時、防火講話や救急法の講習会を実施しています。そのほか、那覇市総合防災訓練では、初期消火活動や炊き出しの訓練を行っています。常に安全・快適な生活を守るために活動を行っています。